

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年5月30日
【四半期会計期間】	第44期第1四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
【会社名】	加賀電子株式会社
【英訳名】	KAGA ELECTRONICS CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 塚本 外茂久
【本店の所在の場所】	東京都千代田区外神田三丁目12番8号
【電話番号】	(03) 4455-3111
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 川村 英治
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区外神田三丁目12番8号
【電話番号】	(03) 4455-3111
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 川村 英治
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年8月11日に提出いたしました第44期第1四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1 四半期連結累計期間

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第43期 第1四半期連結累計 期間	第44期 第1四半期連結累計 期間	第43期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日	自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高 (百万円)	59,692	<u>55,002</u>	<u>237,951</u>
経常利益 (百万円)	993	<u>373</u>	<u>3,738</u>
四半期純利益 (百万円)	552	<u>115</u>	<u>1,854</u>
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	△155	△406	<u>908</u>
純資産額 (百万円)	47,955	<u>47,657</u>	<u>48,598</u>
総資産額 (百万円)	112,476	<u>111,352</u>	<u>114,686</u>
1株当たり四半期(当期)純 利益金額 (円)	20.02	<u>4.18</u>	<u>67.20</u>
潜在株式調整後1株当たり四 半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	41.13	<u>41.41</u>	<u>40.92</u>

(注) (略)

(訂正後)

回次	第43期 第1四半期連結累計 期間	第44期 第1四半期連結累計 期間	第43期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日	自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高 (百万円)	59,692	<u>55,001</u>	<u>237,811</u>
経常利益 (百万円)	993	<u>372</u>	<u>3,598</u>
四半期純利益 (百万円)	552	<u>114</u>	<u>1,768</u>
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	△155	△406	<u>821</u>
純資産額 (百万円)	47,955	<u>47,570</u>	<u>48,512</u>
総資産額 (百万円)	112,476	<u>111,265</u>	<u>114,599</u>
1株当たり四半期(当期)純 利益金額 (円)	20.02	<u>4.16</u>	<u>64.07</u>
潜在株式調整後1株当たり四 半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	41.13	<u>41.36</u>	<u>40.88</u>

(注) (略)

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

(訂正前)

(略)

かかる環境の中で、当社グループは、グループ全体の連携を強めながら、新商材の開拓やLED照明などの環境関連商品の拡販、取扱商品の充実などに努力してまいりましたが、東日本大震災による製品や部材の生産見送りの影響を受け、第1四半期連結累計期間における売上高は55,002百万円（前年同四半期比7.9%減）、営業利益は247百万円（前年同四半期比73.0%減）、経常利益は373百万円（前年同四半期比62.4%減）となり、また、四半期純利益は115百万円（前年同四半期比79.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(略)

②情報機器事業（パーソナルコンピュータ、PC周辺機器、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

情報機器事業は、東日本大震災により一部落込みが見られましたが、パーソナルコンピュータおよび周辺機器など既存商品の拡販や節電関連商品の需要増加および7月の地上アナログ放送終了にともなう地上デジタル放送チューナーの受注が増加した結果、売上高は12,547百万円（前年同四半期比7.1%増）となり、セグメント利益は54百万円（前年同四半期比545.1%増）となりました。

(略)

(訂正後)

(略)

かかる環境の中で、当社グループは、グループ全体の連携を強めながら、新商材の開拓やLED照明などの環境関連商品の拡販、取扱商品の充実などに努力してまいりましたが、東日本大震災による製品や部材の生産見送りの影響を受け、第1四半期連結累計期間における売上高は55,001百万円（前年同四半期比7.9%減）、営業利益は247百万円（前年同四半期比73.0%減）、経常利益は372百万円（前年同四半期比62.5%減）となり、また、四半期純利益は114百万円（前年同四半期比79.2%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(略)

②情報機器事業（パーソナルコンピュータ、PC周辺機器、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

情報機器事業は、東日本大震災により一部落込みが見られましたが、パーソナルコンピュータおよび周辺機器など既存商品の拡販や節電関連商品の需要増加および7月の地上アナログ放送終了にともなう地上デジタル放送チューナーの受注が増加した結果、売上高は12,546百万円（前年同四半期比7.1%増）となり、セグメント利益は54百万円（前年同四半期比537.5%増）となりました。

(略)

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,926	10,944
受取手形及び売掛金	<u>54,173</u>	<u>50,896</u>
有価証券	71	69
商品及び製品	15,775	17,809
仕掛品	555	674
原材料及び貯蔵品	3,189	3,301
繰延税金資産	<u>975</u>	<u>935</u>
その他	<u>6,392</u>	<u>5,685</u>
貸倒引当金	△182	△190
流動資産合計	<u>92,876</u>	<u>90,126</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,494	2,408
機械装置及び運搬具（純額）	1,601	1,512
工具、器具及び備品（純額）	1,016	1,087
土地	4,099	4,099
建設仮勘定	511	487
有形固定資産合計	<u>9,724</u>	<u>9,595</u>
無形固定資産		
のれん	464	410
ソフトウェア	790	704
その他	1,344	1,319
無形固定資産合計	<u>2,599</u>	<u>2,433</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	4,493	4,411
繰延税金資産	619	414
その他	6,000	5,973
貸倒引当金	△1,627	△1,602
投資その他の資産合計	<u>9,485</u>	<u>9,196</u>
固定資産合計	<u>21,810</u>	<u>21,225</u>
資産合計	<u>114,686</u>	<u>111,352</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,790	39,333
短期借入金	8,505	9,759
未払法人税等	1,511	523
役員賞与引当金	138	104
その他	6,041	5,344
流動負債合計	56,987	55,065
固定負債		
長期借入金	4,636	4,182
退職給付引当金	1,556	1,561
役員退職慰労引当金	1,294	1,315
資産除去債務	226	227
その他	1,385	1,341
固定負債合計	9,099	8,628
負債合計	66,087	63,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,912	13,912
利益剰余金	<u>25,038</u>	<u>24,740</u>
自己株式	<u>△1,332</u>	<u>△1,332</u>
株主資本合計	<u>49,752</u>	<u>49,453</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△246	△601
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△2,571	△2,744
その他の包括利益累計額合計	<u>△2,817</u>	<u>△3,346</u>
新株予約権	0	0
少数株主持分	1,664	1,550
純資産合計	<u>48,598</u>	<u>47,657</u>
負債純資産合計	<u>114,686</u>	<u>111,352</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,926	10,944
受取手形及び売掛金	<u>54,025</u>	<u>50,748</u>
有価証券	71	69
商品及び製品	15,775	17,809
仕掛品	555	674
原材料及び貯蔵品	3,189	3,301
繰延税金資産	<u>1,029</u>	<u>989</u>
その他	<u>6,399</u>	<u>5,693</u>
貸倒引当金	△182	△190
流動資産合計	<u>92,789</u>	<u>90,040</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,494	2,408
機械装置及び運搬具（純額）	1,601	1,512
工具、器具及び備品（純額）	1,016	1,087
土地	4,099	4,099
建設仮勘定	511	487
有形固定資産合計	<u>9,724</u>	<u>9,595</u>
無形固定資産		
のれん	464	410
ソフトウェア	790	704
その他	1,344	1,319
無形固定資産合計	<u>2,599</u>	<u>2,433</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	4,493	4,411
繰延税金資産	619	414
その他	6,000	5,973
貸倒引当金	△1,627	△1,602
投資その他の資産合計	<u>9,485</u>	<u>9,196</u>
固定資産合計	<u>21,810</u>	<u>21,225</u>
資産合計	<u>114,599</u>	<u>111,265</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,790	39,333
短期借入金	8,505	9,759
未払法人税等	1,511	523
役員賞与引当金	138	104
その他	6,041	5,344
流動負債合計	56,987	55,065
固定負債		
長期借入金	4,636	4,182
退職給付引当金	1,556	1,561
役員退職慰労引当金	1,294	1,315
資産除去債務	226	227
その他	1,385	1,341
固定負債合計	9,099	8,628
負債合計	66,087	63,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,912	13,912
利益剰余金	<u>24,952</u>	<u>24,653</u>
自己株式	<u>△1,332</u>	<u>△1,332</u>
株主資本合計	<u>49,665</u>	<u>49,366</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△246	△601
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△2,571	△2,744
その他の包括利益累計額合計	△2,817	△3,346
新株予約権	0	0
少数株主持分	1,664	1,550
純資産合計	<u>48,512</u>	<u>47,570</u>
負債純資産合計	<u>114,599</u>	<u>111,265</u>

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	59,692	<u>55,002</u>
売上原価	51,900	47,954
売上総利益	7,792	<u>7,047</u>
販売費及び一般管理費	6,875	6,799
営業利益	916	247
営業外収益		
受取利息	15	18
受取配当金	31	38
受取手数料	50	48
その他	99	94
営業外収益合計	196	200
営業外費用		
支払利息	25	34
為替差損	55	16
その他	38	24
営業外費用合計	119	75
経常利益	993	<u>373</u>
特別利益		
固定資産売却益	1	3
受取補償金	140	—
子会社清算に伴う為替換算調整勘定整理益	109	—
その他	—	0
特別利益合計	250	3
特別損失		
固定資産除却損	10	3
投資有価証券評価損	90	32
減損損失	—	3
ゴルフ会員権評価損	—	16
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	38	—
その他	21	8
特別損失合計	160	64
税金等調整前四半期純利益	1,083	<u>312</u>
法人税、住民税及び事業税	386	223
法人税等調整額	127	△33
法人税等合計	514	190
少数株主損益調整前四半期純利益	568	121
少数株主利益	16	6
四半期純利益	552	<u>115</u>
少数株主利益	16	6
少数株主損益調整前四半期純利益	568	121

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	△354
繰延ヘッジ損益	△26	△0
為替換算調整勘定	△518	△172
その他の包括利益合計	△724	△528
四半期包括利益	△155	△406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164	△412
少数株主に係る四半期包括利益	8	6

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	59,692	<u>55,001</u>
売上原価	51,900	47,954
売上総利益	7,792	<u>7,046</u>
販売費及び一般管理費	6,875	6,799
営業利益	916	247
営業外収益		
受取利息	15	18
受取配当金	31	38
受取手数料	50	48
その他	99	94
営業外収益合計	196	200
営業外費用		
支払利息	25	34
為替差損	55	16
その他	38	24
営業外費用合計	119	75
経常利益	993	<u>372</u>
特別利益		
固定資産売却益	1	3
受取補償金	140	—
子会社清算に伴う為替換算調整勘定整理益	109	—
その他	—	0
特別利益合計	250	3
特別損失		
固定資産除却損	10	3
投資有価証券評価損	90	32
減損損失	—	3
ゴルフ会員権評価損	—	16
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	38	—
その他	21	8
特別損失合計	160	64
税金等調整前四半期純利益	1,083	<u>311</u>
法人税、住民税及び事業税	386	223
法人税等調整額	127	△33
法人税等合計	514	190
少数株主損益調整前四半期純利益	568	121
少数株主利益	16	6
四半期純利益	552	<u>114</u>
少数株主利益	16	6
少数株主損益調整前四半期純利益	568	121

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	△354
繰延ヘッジ損益	△26	△0
為替換算調整勘定	△518	△172
その他の包括利益合計	△724	△528
四半期包括利益	△155	△406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164	△413
少数株主に係る四半期包括利益	8	6

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	39,429	<u>12,547</u>	717	52,693	2,308	<u>55,002</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	336	159	704	1,199	348	1,548
計	39,765	<u>12,706</u>	1,421	53,893	2,656	56,550
セグメント利益	184	54	35	<u>274</u>	13	<u>288</u>

(注) (略)

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>274</u>
「その他」の区分の利益	13
セグメント間取引消去額	△20
のれんの償却額	△19
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	247

(訂正後)

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	39,429	<u>12,546</u>	717	52,693	2,308	<u>55,001</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	336	159	704	1,199	348	1,548
計	39,765	<u>12,705</u>	1,421	53,893	2,656	56,550
セグメント利益	184	54	35	<u>273</u>	13	<u>287</u>

(注) (略)

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>273</u>
「その他」の区分の利益	13
セグメント間取引消去額	△20
のれんの償却額	△19
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	247

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	20円02銭	<u>4円18銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	552	<u>115</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	552	<u>115</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	27,598,187	27,597,462
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) (略)

(訂正後)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	20円02銭	<u>4円16銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	552	<u>114</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	552	<u>114</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	27,598,187	27,597,462
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) (略)

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年5月30日

加賀電子株式会社
取締役会 御 中

あ ら た 監 査 法 人

指 定 社 員 公認会計士 仲 澤 孝 宏 印
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員 公認会計士 好 田 健 祐 印
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている加賀電子株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、加賀電子株式会社及び連結子会社の平成23年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

1. 四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年8月8日に四半期レビュー報告書を提出した。

2. 会社の平成23年3月31日をもって終了した前連結会計年度の第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間に係る訂正前の四半期連結財務諸表並びに前連結会計年度の訂正前の連結財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任監査人は、当該四半期連結財務諸表に対して平成22年8月5日付けで無限定の結論を表明しており、また、当該連結財務諸表に対して平成23年6月29日付けで無限定適正意見を表明している。

3. 下記の事項を除き、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表の比較情報に対する四半期レビュー及び監査は行われていない。

記

当監査法人は、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に対する四半期レビューにおいて、四半期報告書の訂正理由に記載された当連結会計年度の第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表の比較情報の訂正事項について四半期レビュー手続を行った。

当該訂正事項を適切に表示していないと信じさせる事項が重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。